

平成 26 年 3 月 10 日

全国から 103 人のジュニア/ユース選手が出場、アテネ五輪銅メダリストによる指導も実施  
**「第 22 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」を開催**

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)では、3月20日(木)から23日(日)の4日間にわたり、静岡県立三ヶ日青年の家(浜松市)において「第22回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」を開催します。今大会は全国 18 クラブから集まった 78 隻・103 人のジュニア/ユース選手が出場します。

「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、小学生から高校生までのジュニア/ユース年代におけるセーリング大会として、毎年、春休みにあたる 3 月下旬に開催しています。今大会も昨年同様、シーホッパー級 SR(出場予定 29 隻)、ミニホッパー級(4 隻)、FJ 級(25 隻)と、国内の小学生セーラーの間で最も普及している国際 OP 級(20 隻)の 4 クラスで日頃鍛えた技術を競うとともに、全国から集まった選手や指導者の交流機会を積極的に設けるなど、参加者の成長を支援する各種プログラムを実施します。

会期中には、2004 年アテネ五輪国際 470 級銅メダリストの轟賢二郎氏による海上指導やレース後の勉強会(22・23 日)をはじめ、日本オリンピック委員会(JOC)専任メディカルスタッフであり日本セーリング連盟(JSAF)オリンピック委員会トレーナーの江口典秀氏を招き「ジュニア/ユース世代に必要な身体づくり」や「セーリング選手のトレーニング方法」等の指導(21 日)を実施します。

なお、今大会も東日本大震災で被災したセーラーへの支援策として、被災地域からの参加者を対象に輸送費や参加費免除等の措置を設け、この支援を受けたいわき海星高校(福島県)から 6 人の選手が参加します。



「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」の様子(第 21 回大会より)

■ この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS) 事務局 Tel. 0538-32-9827 Fax. 0538-32-1112 (担当・箱守)

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500 番地 <http://www.ymfs.jp>

[www.ymfs.jp](http://www.ymfs.jp)

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500  
TEL : 0538-32-9827 FAX : 0538-32-1112

Yamaha Motor Foundation for Sports (YMFS)

2500 Shingai, Iwata, Shizuoka, 438-8501 Japan  
Tel: +81 538 32 9827 Fax: +81 538 32 1112

# 第 22 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖

平成 26 年 3 月 20 日(木)～3 月 23 日(日)

静岡県立三ヶ日青年の家(静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1 TEL 053-526-7156)

- 共同主催** 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団、NPO 法人静岡県セーリング連盟  
**公 認** 公益財団法人日本セーリング連盟(承認番号 H25-46)  
**運営協力** NPO 法人静岡県セーリング連盟  
**協 賛** 大塚製薬株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社ワイズギア、株式会社舵社、株式会社ヤマハトラベルサービス、株式会社ノースセール・ジャパン  
**後 援** 文部科学省、公益財団法人日本体育協会、静岡県、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県体育協会、浜松市、浜松市教育委員会、財団法人浜松市体育協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、NHK 静岡放送局浜松支局、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix、FM Haro !、社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟、日本シーホッパー協会、日本 FJ 協会、日本オプティミスト協会、ミニホッパー協会  
**協 力** 静岡県立三ヶ日青年の家、ウォーターセーフティーニッポン(WSN)遠州ネット、静岡県立三ヶ日青年の家ヨットリーダーズクラブ  
**競技種目** OP 級、ミニホッパー級、シーホッパー級 SR、FJ 級  
**参加資格** レース公示 14. 記載の参加資格に準じるジュニア及びユース選手

## 大会スケジュール

日程	時間	大会進行
3 月 20 日(木)	11:00 - 14:30	受付、計測、海上練習
	16:00 - 17:00	講習会
3 月 21 日(金)	09:30 -	開会式、艇長会議
	10:25 -	レース(第 1～2 レース)
	16:30 - 18:00	勉強会
3 月 22 日(土)	09:25 -	レース(第 3～5 レース)
	16:30 - 18:00	勉強会
3 月 23 日(日)	09:00 -	レース(第 6～7 レース)
	13:30 -	閉会式

### 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団について

2006 年 11 月に設立したヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は、「豊かな人間性涵養に効果的なスポーツの振興および、スポーツ文化向上による国家社会への貢献」を目的に、「スポーツチャレンジ助成事業」「スポーツ振興支援事業」「スポーツ文化・啓発事業」を柱とした事業展開を行っています。マリンスポーツの分野ではジュニアヨットスクール葉山を運営し、神奈川県・葉山マリーナをベースとした通年のセーリングスポーツ指導に加え、各種の自然・水辺体験活動を積極的に展開し、「心身ともに健全な逞しい人材の育成」をめざしています。

### 特別講師の紹介

#### 轟 賢二郎(とどろき・けんじろう)

2004 年アテネ五輪セーリング競技代表、銅メダリスト。現在はジュニアアカデミーの講師として、ジュニア/ユースセイラーの指導を行う。



#### 江口 典秀(えぐち・のりひで)

2004 年アテネ五輪セーリングチーム、2006 年トリノ五輪日本男子アルペンスキーチームのトレーナーを歴任し、現在は JOC 専任メディカルスタッフ、日本セーリング連盟(JSAF)オリンピック委員会トレーナー。

